



地方自治体 広報・シティプロモーション担当者必見

街の魅力を表す withコロナ時代の 新たな「指標」とは？

2021年5月 最新版

分析の目的・目次

分析の目的

コロナ禍で観光客の減少やイベント規制等の影響もあり、街の魅力を十分に伝えることが難しい時代となっています。そこで本レポートではwithコロナ時代の街の魅力が十分に伝わったどうかを成果指標で可視化。その指標をもとに地方自治体の広報担当者が新たに取り組んでいるサービスやアイデアを発見。街の魅力をアップさせるための事例を紹介していきます。

目次

コロナ禍の影響（観光客の減少）	P3	独自指標「まちか度－」ランキング	P8
コロナ禍の影響（イベント規制）	P4	5月 東京23区トピック	P9
シティプロモーションご担当者様のお悩み	P5	「まちか度＋」活用実績	P10
街の魅力・PR成果指標「まちか度」	P6	まちか度＋ ポイントアップ成功要因	P11
成果指標「まちか度＋」ランキング	P7		

コロナ禍の影響（観光客の減少）

法務省出入国在留管理庁の速報値によると、2021年2月の日本人出国者数は、前年同月比-98.1%の24,807人であった。新型コロナウイルスの変異型等によって国際的な人の往来への制限が強まり、出国者数が前月から半減した。

訪日外国人人数

インバウンド

出所：日本政府観光局（JNTO）発表統計

2021年2月 推計値

7,400人

前年同月比 -99.3%

2021年 累計 53,900人



日本人出国者数

アウトバウンド

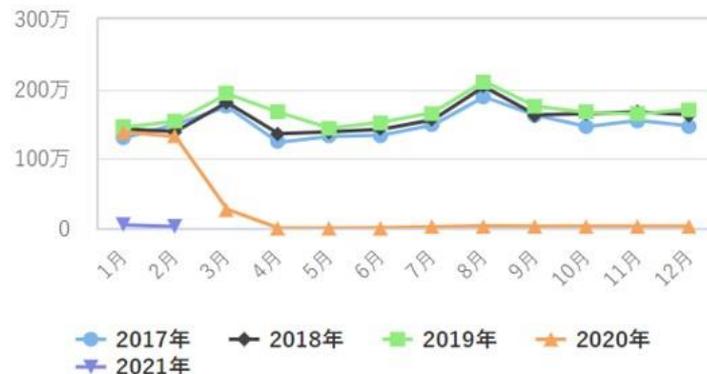
出所：出入国在留管理庁「出入国管理統計」

2021年2月 速報値

24,807人

前年同月比 -98.1%

2021年 累計 73,498人



コロナ禍の影響（イベント規制）

	収容率※4	人数上限※4	営業時間短縮
緊急事態宣言 対象地域	無観客開催（社会生活の維持に必要なものを除く。）		
まん延防止等 重点措置	大声なし※1 100%以内	(まん延防止等重点措置の都道府県) 5,000人	都道府県の 判断
その他都道府県	大声あり※2 50%以内	5,000人 又は 収容定員50%以内 のいずれか大きい方※3	なし

※1 大声での歓声、声援等がないことを前提とする場合。

※2 大声での歓声、声援等が想定される場合等。異なるグループ間では座席を1席空け、同一グループ（5人以内に限る。）内では座席間隔を設けなくともよい。すなわち、収容率は50%を超える場合がある。

※3 施設の使用制限は、収容率要件など、必要な感染防止策を働きかける（人数上限なし）。

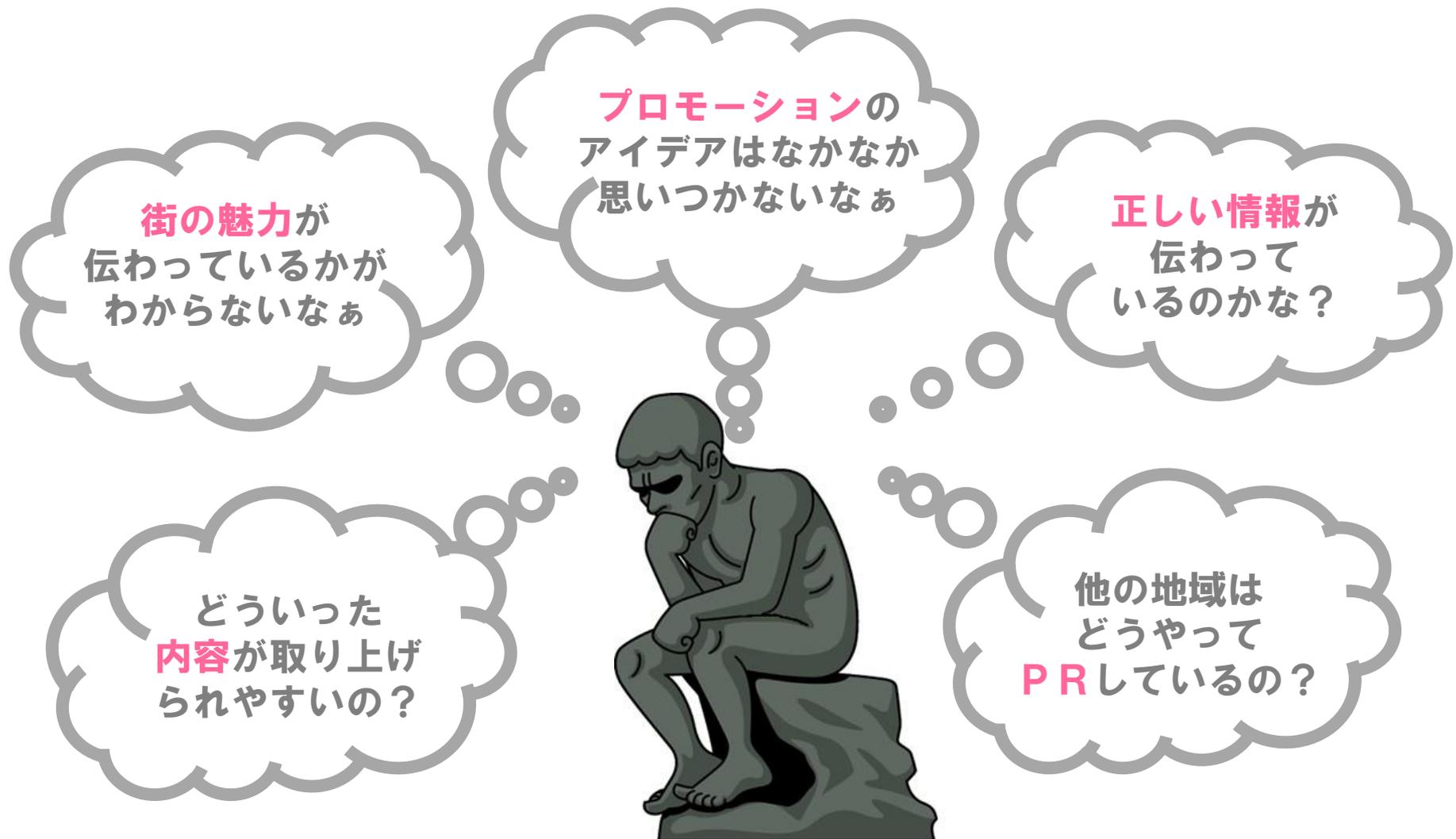
※4 収容率と人数上限でどちらか小さいほうを限度（両方の条件を満たす必要）。

※5 緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置終了後の取扱いは別途通知する。

内閣官房HP：<https://corona.go.jp/news/>

コロナ禍で観光客の減少、イベントの規制等苦戦を強いられている現状

シティプロモーションご担当者様のお悩み



広報やシティプロモーションにおける悩みは様々

都道府県
市町村
駅名など



話題の店舗
流行スポット
ロケ情報

まちか度

さまざまなキーワードを組み合わせることで、その地域での活動や問題を可視化。
また、キーワードを増やすことでより鮮明に可視化することができます。

街の魅力・PR成果指標「まちか度+」ランキング

ランク	地域	2021年 4月	2021年 5月	前月対比
1位	板橋区	1	6	600.0%
2位	江戸川区	4	13	325.0%
3位	練馬区	4	8	200.0%
4位	足立区	7	11	157.1%
5位	葛飾区	8	12	150.0%
6位	港区	42	54	128.6%
7位	北区	7	8	114.3%
8位	渋谷区	51	49	96.1%
9位	新宿区	37	34	91.9%
10位	中央区	17	15	88.2%
11位	世田谷区	24	21	87.5%
12位	杉並区	6	5	83.3%

ランク	地域	2021年 4月	2021年 5月	前月対比
13位	目黒区	16	13	81.3%
14位	中野区	7	5	71.4%
15位	大田区	16	11	68.8%
16位	千代田区	28	19	67.9%
17位	墨田区	14	9	64.3%
18位	台東区	21	13	61.9%
19位	江東区	24	14	58.3%
20位	豊島区	12	7	58.3%
21位	品川区	22	11	50.0%
22位	荒川区	5	2	40.0%
23位	文京区	8	3	37.5%

23区の「まちか度+」ポイントランキングを発表！！

「まちか度+」は各地域のPR活動・魅力度を成果に指標化。街のPRにつながる話題が取り上げられるほどポイントが上がります。シティプロモーションご担当の皆様のPRの成果指標としてご利用いただいております。

地域の治安に関する独自指標「まちか度ー」ランキング

ランク	地域	2021年 4月	2021年 5月	前月対比
1位	世田谷区	2	11	550.0%
2位	杉並区	1	4	400.0%
3位	千代田区	2	7	350.0%
4位	葛飾区	5	13	260.0%
5位	江戸川区	7	14	200.0%
6位	北区	2	3	150.0%
7位	渋谷区	9	12	133.3%
8位	台東区	7	6	85.7%
9位	江東区	8	6	75.0%
10位	目黒区	2	1	50.0%
11位	港区	9	4	44.4%
12位	板橋区	7	3	42.9%

ランク	地域	2021年 4月	2021年 5月	前月対比
13位	豊島区	19	8	42.1%
14位	新宿区	28	10	35.7%
15位	足立区	6	2	33.3%
16位	練馬区	4	1	25.0%
17位	大田区	10	1	10.0%
18位	品川区	11	1	9.1%
19位	荒川区	5	0	0.0%
20位	墨田区	0	1	-
21位	中野区	0	1	-
22位	文京区	0	4	-
23位	中央区	0	2	-

23区の「まちか度ー」ポイントランキングを発表！！

「まちか度ー」は各地域の事故・事件など独自に指標化。街のリスク・治安悪化などに関する内容を定量化。自治体広報部門の皆様のリスク対策としてご利用いただいております。

まちか度+ ポイント 5月 東京23区トピック

北区：北区さくら体操

「北区さくら体操」は、「北区のうた」にあわせて手軽に適度に体を動かせる北区オリジナルの健康体操として、平成15年3月に作成されました。転倒予防に効果的な体操であり、スポーツ医学に基づく転倒予防に効果的な13の運動で構成されている。背中を丸めてから両手を上げる運動は上半身全体のストレッチが目的。ふくらはぎのストレッチは転倒予防の効果がある。太ももの強化の運動も転倒予防の効果がある。高齢者施設や保育園などで、毎日多くの区民の皆さんが体操しています。北区はこの「北区さくら体操」の普及活動を行っています。

新宿区：デザインマンホール蓋の設置

歌舞伎町にある新宿東宝ビルの入口付近に、ゴジラをデザインしたマンホール蓋が2種類設置。これは、東京都が、都内の区市町村と連携し進めている、アニメ・マンガ・ご当地キャラクター等を活用したデザインマンホール蓋を製作・設置する取り組みの一環です。新宿区は、2015年に、ゴジラヘッドの出現に合わせて、ゴジラに特別住民票を交付するとともに、新宿観光特使に任命しており、新宿のまちの活性化の一役を担っているゴジラを本マンホール蓋のデザインに選定しました。今後も「国際観光都市・新宿」として、更なるまちの魅力の創出・発信を続けてまいります。



どの取り組みが街の魅力をアップさせたかを**可視化**。

具体例をもとに自分たちの街の新たな**魅力を発見**！

さらに、他の区の取り組みで何が街の魅力アップにつながったかが**丸わかり**！

シティプロモーションご担当者様「まちか度+」活用実績



東京都A区 シティプロモーション担当者様

課題

シティプロモーションの活動で
指標らしい指標が無かったため、成果を示しにくい

お客様の声

「まちか度」があるおかげでシティプロモーションとしての
指標を持つことができました。気になっている他の区と比べたり、
前年と比べることで、強みと弱みをそれぞれ把握できました。
新たな施策を生み出すことができました。



神奈川県B市 シティプロモーション担当者様

課題

取材を受けていない街の話題を掴み切れない

お客様の声

取材があったものは把握できていましたが、取材を受けずに
取り上げられている街の話題も把握できるようになりました。
自分たちが気づけていなかった、
新たな街の魅力の発見にもつながっています。



街の魅力を測る「まちか度」ポイント
上昇の理由は何なのか？

シティプロモーション、シティセールスにおける お悩み解決なら・・・

まずは、お気軽にお問い合わせ・ご相談下さい。

株式会社VLeライナック i-Catch部内

まちか度事務局 03-6857-5310

i-catch@vle-linac.jp

・・・メール

<https://vle-linac.co.jp/contact/>

・・・お問い合わせフォーム

その他の調査レポートはこちら

※『まちか度』過去の調査レポートをお求めの方は上記をクリック！！